



## 《診療の質》 急性心筋梗塞患者に対する 入院当日もしくは翌日のアスピリン投与率

### 項目解説

アスピリンは抗血小板作用があり、急性心筋梗塞の予後の改善に有効であることが、多くの臨床研究で示されています。これは当然行われてしかるべき診療であり、指標として算出する意義は小さいかもしれませんが、診療プロセスを適切に把握できるかを問う指標でもあります。

### 当院の実績

平成22年度	77.8%	(35/45)
平成23年度	94.0%	(47/50)
平成24年度	95.3%	(41/43)
平成25年度	85.7%	(36/42)
平成26年度	100.0%	(44/44)
平成27年度	78.9%	(30/38)
平成28年度	91.2%	(31/34)

### 当院の自己点検評価

当院では可能な限りアスピリン投与を実施しており、投与されていない一部の症例は出血や禁忌を回避した可能性があります。

### 定義

算式のとおり（緊急入院のみ）

### 算式

分子：入院当日もしくは翌日までにアスピリンが投与された患者数

分母：入院契機または医療資源病名が「急性心筋梗塞」の患者数